

特集

# 音楽姉妹都市提携50周年 ～未来に向けた姉妹都市交流の絆～

竹田市、仙台市、中野市の先人たちが続けてきた50年の音楽交流は、3市を固い絆で結んできました。これからも3市は音楽の力を活かしながら、文化振興に努めていきます。

## これからの50年に向けて

「発展をもちます努力を続ける」という趣旨の宣言書に署名を行いました。



▲宣言書に署名する3市の市長

共同宣言式には、竹田市の首藤市長、仙台市の奥山市長、中野市の池田市長が出席し、「姉妹都市友好の絆を未来に向けて継承・発展させていくことを確認し、相互の繁栄と自らのまちに

## 未来に向けた姉妹都市交流の絆 共同宣言式

本年1月に、大分県竹田市、宮城県仙台市、中野市の3市が、音楽を通じた姉妹都市関係を提携して50年の節目を迎えました。  
3市はこれを記念して、1月28日、「未来に向けた姉妹都市交流の絆共同宣言式」を中野市役所で行い、あらためて文化振興の発展を誓いました。

## 音楽姉妹都市提携50周年

## INTERVIEW ～未来に向けた姉妹都市交流の絆共同宣言を行った3市長～

音楽を通じて固い絆で結ばれ続けてきた50年でした。

これからの未来に向けて3市の絆をさらに深め、音楽が持つ素晴らしい力を後世に発信し続けていきたいと思っています。



竹田市  
首藤 勝次市長

震災の後、唱歌「故郷」が復興のシンボルとして各地で歌われてきました。

唱歌や童謡が持つ「人の心を揺さぶる力」を、子どもたちに3市でしっかりと伝えていきたいと思っています。



仙台市  
奥山 恵美子市長

音楽に親しむ人が増えれば、まち全体にやさしさが醸み出されます。音楽家を生み出す風土づくりを、3市や子どもたちの交流をより深くしていきたいと思っています。



中野市  
池田 茂市長

# 宮城県仙台市

「荒城の月」の作詞を手掛けた詩人・土井晩翠の出身地。「杜の都」と呼ばれる豊かな自然環境を有し、宮城県の県庁所在地として東北地方の政治・経済・学術・文化の中樞をなす政令市。平成23年3月11日の東日本大震災から間もなく6年を迎えるが、復興を力強く着実に進めている。

【人口】1,085,063人（平成29年1月1日現在）



▲仙台城跡「荒城の月」詩碑※1



土井 晩翠  
(1871. 12. 5-1952. 10. 19)



▲仙台城跡伊達政宗騎馬像※2

※1 写真提供：佐々木隆二氏  
※2 写真提供：仙台市観光課

# 大分県竹田市

画聖・田能村竹田を生み、楽聖・瀧廉太郎を育てた竹田市。平成17年4月合併。岡藩城下町の風情を残す旧竹田、九州本土最高峰のくじゅう連山の南麓に広がる広大な久住高原、日本一の炭酸泉・長湯温泉、西日本一のトマト産地を誇る荻の大地。芸術家たちが移り住む文化と芸術の里を目指す。

【人口】22,812人（平成29年1月1日現在）



瀧 廉太郎  
(1879. 8. 24-1903. 6. 29)



▲瀧廉太郎像（国指定史跡岡城跡）



▲瀧廉太郎記念館



50年前の調印式。テレビカメラを通して協定書を竹田市へ掲げる当時の丸山市長

## インターネットもない50年前 縁を結んだ「テレビ調印式」

### 音楽姉妹都市提携のきっかけ

作曲家・中山晋平を生んだ中野市は、今から50年前、作曲家・瀧廉太郎を育てた竹田市に「音楽姉妹都市の縁を結び音楽を通じて産業、文化の向上を図りたい」と申し入れを行いました。竹田市の意向で、瀧廉太郎作曲「荒城の月」の作詞者・土井晩翠を生んだ仙台市も加わり、昭和42年1月18日に音楽姉妹都市提携の調印式を行いました。

### 全国放送された「テレビ調印式」

調印式はNHK番組「スタジオ102」で全国に放送され、大きな

反響を呼びました。ただ18日の放送を目前にして、3市での提携が13日に正式決定したため、技術的に仙台を中継するための準備ができず、3市中継は実現しませんでした。中野市の調印式場は中山晋平生誕記念碑前に設け、当時の丸山久雄市長が協定書に調印した後、本市の紹介を行い、中野小学校児童が「荒城の月」を合唱しました。また、竹田市の調印式場はNHK大分放送局に設けられ、当時の佐久間盛夫市長が調印した後、竹田市の紹介と、竹田小学校児童による中山晋平作曲「證城寺の狸囃」



▲市長公室に掲げられている50年前の「音楽姉妹都市提携に関する協定書」

## INTERVIEW

50年前に調印式場で合唱をした原山 久美子さん（左：旧姓・竹内）と戸谷 公子さん（右：旧姓・藤村）



めったにない全国放送でわくわくしながら、朝早く、まだ暗いうちに会場に向かったことを覚えています。

50年の節目を機に、3市の市民同士の交流がさらに発展していくことを願っています。

子」の合唱があり、最後に子どもたちが「仲良く頑張りましょう」と元気に声の交歓を行いました。